

顧客のクレカ情報流出にご用心！！

ウェブスキミングの一例

ECサイト等のウェブサイトを変更して不正プログラムを蔵置し、サイトに入力したクレジットカード情報や個人情報等を窃取する手口が確認されております。

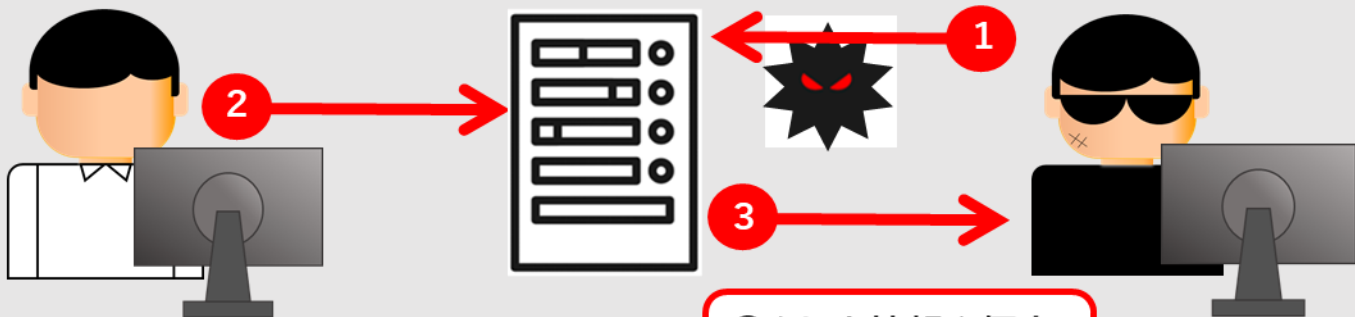
②商品購入(クレカ情報や個人情報等を入力)

①ウェブサイトを改ざんし不正プログラムを蔵置

被害者

ウェブサーバ(ウェブサイト)

攻撃者



③クレカ情報や個人情報等を窃取

ウェブスキミング対策

ウェブサイトを安全に運用するために、次に掲げる対策を講じましょう。

- 管理者のID・パスワードの適切な管理、ワンタイムパスワードや生体認証等の二要素認証の活用
- OSやソフトウェアのぜい弱性情報の確認や定期的な診断の実施、最新のパッチ等の適用、ウイルス対策ソフト等の導入
- WAF(Web Application Firewall)等のセキュリティ製品の導入

IPA (独立行政法人情報処理推進機構) のウェブサイトにおいて「ECサイト構築・運用セキュリティガイドライン」が公開されています。

<https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/guideforecsite.html>



皆様からの情報提供が
サイバー空間の安全に
つながります。